

取った景品を**その場で調理して食べられる**
ゲームセンター内で**空腹**を解決をする**取り組みの『とれたてキャッチャー』**

店内で『焼き芋』にして**食べられる地元産さつまいも**が景品のクレーンゲーム

去年の好評に応じて、今年も秋・冬シーズンの**期間限定**で復活!!

【さつまいもキャッチャー】



株式会社東洋(本社:埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数がギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリデイ行田店(埼玉県行田市 以下、当店)」は、**埼玉県産の『生のさつまいも』が景品のクレーンゲームで、とれたてキャッチャーの第2弾**となる、『さつまいもキャッチャー』を、昨年に引き続き、2019年11月2日(土)より再登場させました。

とれたてキャッチャーって何?

とれたてキャッチャーは、クレーンゲームで取った食品を、**その場で調理して、店内で食べることの出来る**、ゲームセンター業界初(※日本クレーンゲーム協会調べ)となった、“**ゲームセンターで長く遊びたいけれど空腹になり施設外へ食事に行かなければならない**”という問題を解決する**新しい取り組み**です。当店では、2018年9月より、店内に、電子レンジや紙皿、プラスチック製スプーンなどを用意し、**自由に使って頂ける調理コーナー**を設置し、取った景品を自ら温め、休憩コーナーで食事をして頂ける、**本格インドカレーのレトルトカレーとパックご飯が景品のクレーンゲームが登場**しました。このとれたてキャッチャー第1弾は、食品業界より**面白い取り組みとして評価して頂き**、2019年1月、有り難いことに、**カレー・オブ・イヤー2019に選出・表彰**頂きました。

去年は、登場からわずか1ヵ月で、クレーンゲームから、100kgものサツマイモを出荷!!

去年の秋～冬シーズンに続いて、今年で2年目になる当店のさつまいもキャッチャーですが、昨年2018年10月12日～11月12日までのさつまいもキャッチャー登場から**わずか1ヵ月間**で、**総プレイ回数753回、景品獲得数326個、安納芋と紅はるか2種合計で100kgものサツマイモをGETして頂く、大人気の台となり、昨年のご好評に応じて、今年もさつまいもキャッチャーを登場**させました。

当店では、**想い(理念や使命)に共感し、埼玉県NO. 1芋農家によるサツマイモ専門店『芋屋TATA』さん**で仕入れた、埼玉県産の『紅はるか』と『安納芋』の2品種を、**昨年に引き続き今年も使用**させて頂いております。